

大津弘報

昭和三十一年五月一日発行
毎月15日発行(通巻第二十四号)

発行所 大津市中央公民館
印刷所 大津市吉良武夫
編集人 吉良武夫
印刷 吉良武夫

大津弘報

五月号主要記事

大津町建設計画樹立

直営診療所の開所式挙行
郡市民の体育祭典を展開
農作物品評会の入賞者表彰

参議院議員選挙における補充名簿調製について

護川公民館の結婚式

火災を防ぎませう

諸車交通止めで御迷惑をかけました

「目立つ米の盗難・みんなの力で盗難を防ごう

ブラジル植民地移住者の募集

水稲苗代について

豚の赤ちやんが生れました

町有貸付仔豚の申込みについて

農業経営の花形稲の早期栽培

少年たちを非行から守るために

テレビの貸出について

赤ちやんのコンクール

消防操法競技大会

公民館のニュース映画についてお知らせ

大津中学校PTA総会開催

第五回全国青年問題研究集会に参加して

源川氏を民生委員に委嘱

電話番号の改番お知らせ

健民運動を展開

大津町建設計画樹立

新市町村建設促進法による基盤固る

わが大津町は昭和三十一年八月一日に一町五ヶ村が合併して新大津町として飛躍的發展と理想的な町造りを目指して雄々しく発足したことは市民の皆さ御承知の通りであります。

建設計画の遂行は勿論、新町建設の基本的構想に基き合併の効果を發揮するため層累に歩を進め、新町の自治行政の進展と健全なる發展のため全力を傾注して来ました。その結果合併後の肥立ちも順調にすすみ、自治庁長官から優良町村としての顕く表彰を受けたのははじめ昭和三十三年度に大津町南部地域については森林漁業地域指定町として農林省の指定をうけ、更に北部地域についても予備指定地域として取上げられて、るので将来五ヶ年間にわたる農業振興の建設計画の構想が樹立せられつあります。之に加えて自治庁から新市町村建設促進法に基く新市町村の指定をうくる光栄に浴したのでわが大津町は直ちに新市町建設審議会を設け、町村合併当時時間係町村がそれぞれの立場に立つて協議決定された建設計画を合併後の新町の立地条件と新町の一体性の確立という見地から科学的に検討を加え、農商工併進のため総合的経営計画となるよう基礎調査、基本計画、実施計画の三段階を経て調整された新町に即応した建設計画を新町々政の基本的構想としてこれが完全遂に遂進し明るい豊かな町造り努力していきます。この方針に基いて樹立された建設五ヶ年計画はさきに審議会にもはかり、更に今春の三月議会にも承認を得たわけですがその計画の中から主なるものを紹介すれば次の通りであります。

◎三十三年度（事業費三千八百七十千円）

- | | |
|----------------------|------------|
| 動力ポンプ購入費 | 二百二十五万円 |
| 町道改修事業費 | 八百十三万三千円 |
| 平川小学校建築費 | 四百九十九万円 |
| 公営住宅建設費 | 七百二十五万八千円 |
| ◎三十四年度（事業費四千二百三十四千円） | |
| 養老院建設事業 | 千三百六十八万四千円 |
| 産業振興費 | 百万円 |
| 岩坂小学校改築 | 五百六十万円 |
| 公営住宅建設事業 | 六百九十万円 |
| 畜産奨励費 | 二百二十五万円 |
| 道路改修費 | 二百八十万円 |
| ◎三十五年度（事業費二千五百六十万円） | |
| 道路改修費 | 二百五十万円 |
| 陣内小学校講堂（給食室共） | 四百万円 |
| 幼稚園建設 | 六百万円 |
| 大津中学校敷地拡張 | 二百四十万円 |
| ◎三十六年度（事業費三千百六十万円） | |
| 大津中学校々舎建設 | 千二百九十万円 |
| 中央公民館建設 | 七百万円 |
| 畜産、産業奨励費 | 二百万円 |
| ◎三十七年度（事業費四千六百五十七万円） | |
| 真城小学校新築 | 五百十三万円 |
| 大津中学校建設費 | 四百万円 |
| 公営住宅建設 | 六百九十万円 |
| 母子寮 | 八百二十四万円 |
| 福徳病舎新築 | 七百五十万円 |

直営診療所の開所式挙行

坂本町長より大村、田代両氏に感謝状

かねて建築中でありました大津町矢鐘川の直営診療所は漸く完成したので五月一日午前十時より開所式を行いました。坂本町長はこの開所式に先立ち、四月二十九日同診療所を訪れ、金子医師とともに合志保険課長の案内で診断室、入院室、薬局などつばさに下検分を行いました。永い間無医部落として苦しんだ同地方の町民も

の診療所の開設で全くその悩みも解消するわけで町民の喜びは一入であります。

◆建築事業

昭和三十三年年度国庫補助事業として昭和三十三年十一月着工、昭和三十四年三月末日竣工

郡市民の体育

祭典を展開く

わが大津町は

陸上競技総合、
地上男子、剣道、
排球女子に優く
優勝

第十一回菊池郡市民体育祭は四月二十六日午前八時半より大津中学、同高校、同小学校の三会場に分れ華々しく挙行された、この日風は強いが絶好のスポート日和、まず定刻、役員、選手、観客の皆々入場式に始まり開会宣言、国旗掲揚、優勝杯の返還のあったのも水下会長の挨拶に続いて坂本町村会々長並に山下菊池出張所次長の祝辞があり最後に選手宣誓があつて、開会式を閉ち、直ちに十ヶ会場に分れて競技は開始された、午後から天気も少し危くなつたが各選手の志気はいよゝ高く野球、剣道、相撲、卓球、柔道、庭球、排球、バドミントン、一般陸上競技と分れて各市町村間に猛烈な熱戦が展開され夕刻降りるスポーツ祭典の幕を閉ちた、当日の成績は次の通り。

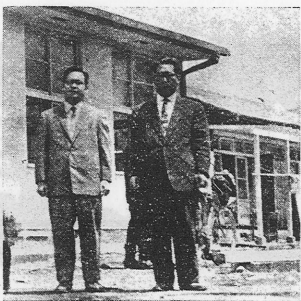
陸上		剣道	
一位 合	一位 大津町	一位 大津町	一位 大津町
二位 菊池市	二位 菊池市	二位 菊池市	二位 菊池市
三位 西合志村	三位 西合志村	三位 西合志村	三位 西合志村
〇男	〇女	〇男	〇女
一位 大津町	一位 西合志村	一位 西合志村	一位 西合志村
二位 菊池市	二位 西合志村	二位 西合志村	二位 西合志村
三位 菊池市	三位 西合志村	三位 西合志村	三位 西合志村
〇女	〇男	〇女	〇男
一位 西合志村	一位 西合志村	一位 西合志村	一位 西合志村
二位 西合志村	二位 西合志村	二位 西合志村	二位 西合志村
三位 西合志村	三位 西合志村	三位 西合志村	三位 西合志村
相撲	排球	卓球	剣道
一位 菊池市	一位 菊池市	一位 菊池市	一位 菊池市
二位 西合志村	二位 西合志村	二位 西合志村	二位 西合志村
三位 菊池市	三位 菊池市	三位 菊池市	三位 菊池市
バドミントン	排球	卓球	剣道
一位 七城村	一位 七城村	一位 七城村	一位 七城村
二位 西合志村	二位 西合志村	二位 西合志村	二位 西合志村
三位 西合志村	三位 西合志村	三位 西合志村	三位 西合志村
柔道	総合成績	総合成績	総合成績
一位 菊池市	一位 菊池市	一位 菊池市	一位 菊池市
二位 西合志村	二位 西合志村	二位 西合志村	二位 西合志村
三位 大津町	三位 大津町	三位 大津町	三位 大津町

◇建設事業費
診療棟四三、五坪。医師住宅二八坪。建築工事費二一八万円。附帯工事二〇万円。医療用機械器具九六万二千元。事務費一〇万円。
計 三四万二千元

◇財源内訳

国庫補助金二〇三万二千元。起債一〇〇万円。一般財源一四万二千元

昭和三十四年五月一日午前十時半より、奥国保並びに地元代表等約八十人出席して盛大に挙行、町長より建設所開設にあたり挨拶があつた後、工事請負者大立建設社長田代信志男氏並びに敷地提供者大村清太氏にそれぞれ感謝状の贈呈があり、県保険局長から知事祝辞の代読、地元代表上中区長の謝辞を以て午前十一時半閉会しました。



写真は開所式を前に下俣分の坂本町長と金子医師

◇診療所の業務

矢野川診療所は大津町国民健康保険の直営の事業であり、国民健康保険者は勿論、社会保険、その他の保険及び他村の人でも一般医院同様、気軽に利用出来ます。

診療科目は主として内科、小児科で、その他症状軽度ものを診療いたします。診療期間は日曜祝祭日を除き午前九時より午後五時迄、土曜日は正午迄となっておりますが、急患の場合は時間外診療もいたします。尚往診用としてスクーターも備付けてあります。

◇診療所職員

診療所には医師一名、事務員一名、看護婦一名、計三名の職員が勤務しますが、医師は四月号弘報でお知らせしましたように、医学博士金子足邦先生で、天草本渡市の出身、四月迄天草郡河浦町立病院に勤務して居られました。

●農作物品評会の入賞者表彰!!

従来個人を単位に農作物の品評会を行つていた大津町役場経済課では昨年より集団栽培の品評会に切り替えました。その第一回入賞者の表彰が四月二十日坂本町長出席のもとに大津町中央公民館で行われました、三十三年度の入賞者は次の通り

- 一、水稻早熟栽培集団品評会
 - 一等 鍛冶集団 樋口京典、樋口龍雄、式藤隆、樋口均
 - 二等 灰塚集団 今村信義、今村一誠、今村利雄、西本徳茂、宮崎敏一
- 二、水稻普通栽培培集団品評会
 - 一等 矢藤川集団 坂梨寿、坂梨慶、渡辺速見、今村 国大、藤原正直
 - 二等 引水集団 東幹男、東俊彦、東直親、坂本一人 作本梅吉
 - 三等 中津内集団 長田明治、岡田國光、大窪孝治
 - 一等 上野集団 大田黒敏行、髙野孝行
 - 二等 鍛冶 益田邦水、木村幸雄、渡辺義行、畑中正照、清水孝一
 - 三等 樋口敬、式森登、樋口均、樋口龍雄
 - 一等 眞木 樋口静夫、樋口久米雄
 - 二等 武蔵、吉良次郎 吉良朱、吉良敬之、吉良熊雄、吉良武蔵、吉良次郎
- 三、普通陸稲集団品評会
 - 一等 杉水集団、本田慶典、家入忠行、津田保、本田 誠、佐藤望
 - 二等 上町 渡辺義明、田中孝介、白石亀令、益田松彦、佐賀幸人

参議院議員選挙における補充名簿調製について

六月二日執行の参議院議員選挙における補充選挙人名簿を左記の通り調製します。

- 一、調製現在期日 昭和三十四年五月十五日
- 一、申請期日 自五月十六日 二月十六日まで(大津町に輸入した者昭和三十三年四月二十七日以前に出生した者)
- 一、確定期日 自五月二十七日 四月十六日まで(大津町に出生した者)
- 一、確定期日 自五月二十九日 四月十八日まで(大津町選挙管理委員会)

護川公民館の結婚式

護川公民館では護川役場跡に地元の人々の熱望により公民館の施設を急いでいましたが、新しい豊を敷き込み、こゝを生活改善の本拠として結婚改善を申合せ地元結婚式は殆ど公民館方式によつて行われていました、既に十組ほどの若人たちがこの公民館で人生のスタートを切つていますが、この四月に入つて更に四組の結婚式が挙行されました。先ず四月五日杉水清君と三島すみ子さん、四月二十二日村上誠之君と本田照子さん、同日岩村照光君と村上洋子さん、更に四月二十五日、古賀輝生君と芹川みえ子さんの人々が意義ある式をこの公民館で挙行いたしました。

火災を防ぎましょう!!

- 最近県下に相次いで火災が発生しております。火の取扱いに充分注意すると共に左の事項に留意して絶対に火災の起きないように致しましょう。
1. 夜寝る前には火気を取扱う場所や家の内外を必らず見廻つて下さい。
 2. 木戸口に掃のあるところは寝る前によく閉めて塵敷の中に人が入らないようにして下さい。
 3. はしご等は夜間はよく片付けて二階への侵入の足場を利用されないように致しましょう。
 4. 取灰の置場所は絶対安全なところを指定して下さい。
 5. 夜中起きた時などはもう一度家の内外を見廻るよう致しましょう。
 6. 不審者などを発見したときにはすぐ警察に連絡して下さい。

踏車交通止め

御迷惑をかけました

旭野線の改修工事で踏車の交通止めになっていました上大津の道路は大体四月二十三日までで工事が完了する予定でありましたが、雨天が続いたり追加工事があつたりしたので、交通止めも延期となり一般に迷惑をかけたことしか、この工事も現在のことと五月五日までで竣工しましたので、御迷惑をかけたこと。

目立つ米の盗難

● みんなの力で盗難を防ごう

昨年より穀物の盗難が急に増し、農協倉庫を初めとして、農家の倉庫などの穀物が盗まれています。今年一月より三月までに、

- 土蔵破り 六件
- 倉庫荒し 一〇件
- 小屋荒し 八件
- 野 荒し 一〇件

計 三四件

と相次いで発生し、いづれも被害品は米、麦、大豆、小豆甘藷等でありまして被害額に直しますと。米穀六二、四五〇円、その他八五、〇九三円計一四七、四九三と相当多額のけつております。これらの被害にかかる倉庫は、第一に、施錠忘れか戸締りなし第二に施錠はしてあつても容易に破られるといった施錠が不完全である。

例えば、本年一月倉庫荒しの窃盗犯人を検挙しましたが、犯人は羽陽村方面の各農家の倉庫を四〇件も荒してました。盗まれた倉庫は、ほとんど母屋から離れていて、施錠もなかつた。施錠はしてあつても容易にはずれるといったものばかりでありました。又、未遂に終わった倉庫も三件ありましたが、これらはみな落し錠のがんじょうなものでありましたが、これらはみな落し錠のことからしまして次のことを心得て盗難にからまないよう充分御注意下さい。

- 錠はその場に適した錠を上下、あるいは左右に二ヶ所以上取りつけること。
- 戸締りは家族のうちだれか一人が責任をもつようにする。
- 犯人の目撃に利用されないよう、はしごや空箱、ちり箱の置場には注意すること。
- 二階の小窓や便所のごみ取口は犯人の侵入口に利用されるおそれがありますから気をつけること。
- 被害にかかったら現場はそのままにしてすぐ警察に届出ること。

ブラジル植民地移住者の募集

募集締切 五月十日

希望者は熊本市長安寺町

熊本海外協会へ御問合せ下さい。

水稻苗代について

稲の豊作は苗代から、
良い苗を作りましょう

苗半作といわれ、寒冷地では苗の良否が収量に影響することが大きい。が、暖地ではあまり苗を重視しない傾向がある。しかし多収種をあげるためにはいずれも優秀な苗を育成することであり、暖地でも苗の素質が収量に影響することの大きいものであることがわかる。即ち健苗の育成が多収種をあげるため重要である。

1. 良い苗の条件

- 1. 種の量、播種時期、苗代日数も適当で丈夫にそたつもの
 - 2. 肥料の三要素がたよらず、徒長軟弱でなく、苗の基部から太く剛直で苗の揃いが良いもの
 - 3. 移植の時、本葉六〜七枚くらいで葉色はわずかに黄色をおびた熟苗であるもの
 - 4. 病害虫におかされてないもの
 - 5. 新しい根をだす力が強く、本田に移植後すぐに活潑し、分けつを始める健全状態に有るもの
- 此の様な条件に作るには次のものを考慮して五月苗代設計を作りましょう。

いわゆる健苗の育成に適當であるが畑苗は水苗代で育成した苗にくらべてイモチ病にかかりやすい、それは水分を蒸散することが少ないため、水の中に溶解して供給される珪酸が、葉の表皮細胞に集積する事が少ない、即ち珪酸化の程度が水苗の方が高く、ために病害の多い地方は水苗が安全であるしかし畑苗には旱害には強い、故に病害のおそれが少ない、早稲地方には畑苗がよいわけである。いま日本一米作戦作会で上位で多収をあげた人々の採用した苗代様式をみると折衷苗代、三漕苗代は各種苗代が自由であつて、健苗の育成に導くためである。

1. 選 種

良く充実したものを選ぶために唐箕選をしたもの更に塩水選する。ウルチ比重一、一三水一八立(一斗)に食塩一、二〇〇勿確安一、五〇〇奴モチ一、一〇

2. 種子消毒
種子よりゾマハガレ、イモチ病等が伝播する、イモチ病に侵される種子は充実しないから、十分に唐箕選をする。と除かれるが健全種子の中にも病菌は附置している。特に収穀、果便について、多いものは二〇%

でないものでも5%、平均10%ぐらいは保菌種子である、又その他に不定性病原菌が附着して、種子の発芽生育を害して、均一な生育を妨げる。昔は厚まきでこれを補ったが、種子消毒を怠れば薄まきでもまじつかないウズブルン1000倍に六時間浸種日数、水温によつて差がある。四日〜七日消毒後浸種する。

3. 浸種 種子は水分二、五七%吸取する発芽するものであり、播種に当つて、前もつてこれだけの水分を吸取させておくと発芽が均一に、しかも早く行われる、又浸種は種子中の酵素を刺激して胚の生長機能を促すためにも必要である。

4. 播種量 薄まきをして十分の地層と肥料を施すほど健苗がでるわけであるが極端薄まきした場合に、苗代で過度に分けつをして、田植の時に特別な注意を払わないと、切角分けつしたものが枯死して、以後の分けつに悪い影響をきたす。又薄まきしたものは雑草が良く生えて除草に困難をきたす、更に苗床面積を多く必要とす、管理に不便である。

5. 10アール(反)当り苗床面積 苗代の面積は坪当り株数に一株の苗数を乗じ、これを三〇〇倍すると必要とする苗数が出るこれを品種の1合粒数で割ると、10アール当りに必要な種粒量が出る、これを坪当り播種量で割ると必要な苗代面積が出る、たゞ〜発芽不良、ユリミズ、浮苗、病虫害等を考へて、約二割五分多とするがよい。

10アール当り一八一坪

6. 苗代の施肥 苗代に施肥する目的は、いわゆる健苗を育成して、挿芽に適する苗を育成することである、苗代時代の栄養状態のいかに、本田に移植して後の生育に重大な影響をきたすものである。

7. 苗代日数 苗の栄養状態は苗代の施肥と重大な関係がある、即ち燐酸や加里が欠乏すると苗の中に窒素が集積する。そのため軟弱になり、病害虫に侵されやすくなる事がわかる、又燐酸や加里を施したものは、苗の中にその成分の集積が多くなる事が認められる。

8. 播種時期 播種時期は田植の時期と苗代日数によつてきます

三五〜四〇日

三五〜四〇日

三五〜四〇日

三五〜四〇日

三五〜四〇日

田植期が地方による気候や品種のちがいが、或は前作物、水利や労力の関係などによつてちがいますので、まず田植期をきめる
五月一日〜二〇日

9. 苗代の管理
い かん水に良く注意することです
寒地では温wat田を設けるなどして保温に重点を置き暖地では苗の徒長の恐れが多いですから深水をさけます。

ロ 浮苗やこぼり苗防止
浮苗やこぼり苗はかん水や排水のやり方がまづい時ですかん水は雑草が二分ぐらいのび、幼根が出現する頃の後か夜間か、曇天の區間に根が水に浸つている程度に水を落します、つまり灌水を二〜三日しますと根が空気中の酸素を良く吸えるため、地中のびてこぼり苗にならない。

ハ 除草
播種後雑草をまくのは熱の吸取を良くして、苗の生育を良くしますが雑草をおさえる効果もあります。ヒエ等は出来る丈手取りします。

ニ アカミドロ防止
アカミドロが発生した時は、一すくらの浅水にして坪当り二〜三匁の硫酸銅を二升の水にかして撒布する、一〇時間位過ぎてから水を流れる。

ホ 谷間地、窒素過多、畑苗代ではイモチ病の発生に注意し、防除する。
苗代期に於けるメイ虫、ツマグロコロコバイなどの防除につとめる(菊池東部農業改良普及所種口窓)

豚の赤ちやんが生れました

……希望者は急いで経済課まで……

坂本町長は、大津町の豚の品種改良を断行するため、昨年上京の際、農林省と協議し、柳家川興高座から優秀な豚を二十二頭(メス十九頭、オス三頭)を導入し、町内の豚飼育に熱心な人々に貸付けをしましたが、その後の飼養管理も好成績であり、このほど大津町大字森の亀井重晴さん方の豚が可愛い赤ちやんを九頭生みました。続いて大津町大津泊本清さん方の豚も十一頭の赤ちやんを生みました。この貸付け豚は大津町の畜産奨励条例によつて生れた。

仔豚二頭(登記済みのもの)を町役場にかえすことに

なつていきますので、役場経済課では左の通りの通牒を各
区長、組長さん宛に発して貸付希望を募ることになりま
した。

◎ 町有貸付仔豚の申込みについて

標記については大津町畜産奨励条例により、昭和三十
三年度に優秀な登録種豚を貸付いたして居りましたが、
種豚から生産した仔豚（登記検査済）の貸付を実施する
よう計画いたしましたので、希望者は本人が直接申
請書に捺印の上、経済課に申込みされるよう一般に周知方
お願いします。

記

一、申込期 五月一日—五月十五日まで
二、申込場所 大津町役場経済課
備考 申込書は役場にありませう。
申込資格 一豚の飼育に経験があり、熱意のある者
で農家とする。

農業経営の花形……………

稲の早期栽培

昨年の夏作に引き続いて、今年の夏作、ナタネ作も稀
にみる急作が七分通り確約されておりませう。
大津町では新しい村作りを計画して、色々と農業の
振興の方策を研究し、又施策を講じております。
即ち努力の軽減と配分をよくし、地力を維持、培養し
乍ら災害を回避し農業収入を増加し得る様な作物作付の
様式を確立し、これと並行して飼料作物の自給度を高
め、農家一戸当りの総収入を増大し、現在の米麦作経営
から有畜農業へと転換、発展させ堅実な弾力性のある
大津町農業振興の突破口として、とり上げたのが、稲
及び陸稻の早期栽培であります。大津町としては、畑面
積の二割を陸稻早期の最終目標としております本年度は
はゞ畑面積の一割位作付されているかと思いますが、従
来畑面積の三—四割畑作農家では五割も普通陸稲を植付
してゐるが早期栽培の導入により、一割以上も減反し
て而も全体的には収量は向上することになり、減反した
面積、及び早期栽培には飼料作物他作物が植付られ、農
家収入は、一段と増加し、農業再生産への資本蓄積が可
能となります。

一面防疫避難と云うことから打出された陸稻早期栽培
も、昨年度は稀にみる異常災害に見舞われたが、本年度

は、気象の長期予報からして幸にも、五月下旬から七月
下旬まで、早くから而も長期に亘つての降雨が予想さ
れ、雨量も平年並みと云う安延収量を目的とした陸稻早
期栽培には好条件を約束しておりますので、次に述べる
播種後の手入れについては、よくその注意事項を厳守して
反収の向上え結び付けて頂きたいと思ひます。

播種後の手入れ
△播種後、本葉一ノ二枚出る頃までに鳥害に充分注意
する。

△欠種のところは、早目に補種するが間引は一般に必
要はないと考へる

△初期の雑草発生には特に注意し、五月始めまでに除
草又はメクラ除草中耕一回は必ず行うこと。

△中耕は追肥の度母に行ひ、最後の中耕は、培土を兼
ねて行う。又其の後の旱害防止、地力維持増進のため、
七月に表ボサ麦糞を反当二—五〇〇程度均一に敷
込む。

病害虫防除

これは陸稻早期増収の鍵とも云へるし又病害虫防除無
しに陸稻早期栽培はなりたないので次の基準とあり
の防除を地域一斉に実施して欲しい。

回数	時期	病害虫名	使用農薬
第一回	本葉三枚から四枚	ヨコバイ	尿素二・メ・五 又は硫酸四・二 二期増
第二回	五—七枚	五月下旬 ヨコバイ	尿素一・五 一・二・メ・五 追加
第三回	出穂期 二十五日	六月二十 ヨコバイ	尿素一・二 又は硫酸一・二 農林キチチの み二〇号

時期	病害虫名	使用農薬
四月下旬	ツマクゴロイ	マラソン粉剤、乳剤
五月下旬	ヨコバイ	同上
五月下旬	大メイ虫、三	PB粉剤、バラチオン
六月上旬	化メイ虫	同上
六月中旬	葉イモチ病	水銀粉剤（セレスン粉）
六月下旬	二化メイ虫	同上
七月上旬	はくび	乳粉剤、バラチオン
七月中旬	イモチ病	同上
七月下旬	紋枯病、三 化メイ虫	水銀粉剤 モンゼット粉剤及水和 剤、PB粉剤、バラチオン

被害防止

集団栽培の面積を少しでも広くして被害の分散を図るの
が第一である。一町当り爆音器一台を備へつける外、一

・町に一挺の威銃(空砲)を併用すると被害が大いに防げる。なお、カサシ、糸張り、ナリコ等の使用は、従来の方法でよいが、何れにしても出穂後低味を知らさない内に早目に手を打つことが肝要である。

取 穫 期

刈取りの適期は、出穂後三〇―三五日頃で、九割程度の穀が黄色に熟れた時である。

早期陰稲は、普通陰稲に較べ、取穫期まで莖葉は黄緑色を呈しているのが間違いないように取穫期の判定は総て穀の熟れ具合で行う。刈取りは一般に、おくれ勝であり、おくれた場合は割割れ、穂発芽を起す原因になるからむしろ早目に刈取ることが大切である。

乾 燥 調 整

地干しは割割れや、砕け米が多くなるので「架干し」が最もよい。架干も数段に組む等して直接陽光に当らぬようにする。

次に、コギ落した穀はムシロ干をするが朝は十一時頃まで夕方三時頃以後の日照の弱い時に二日間位行う。日中の、ムシロ干は割割れが多くなるから特に注意する。乾燥程度が穀垣米や米の等級を大きく支配するから種播前に検査官に相談するのが安全である。

少年たちを

非行から守るために……

一般家庭でも次のことに注意しましょう

一、家庭保護者に与るもの

よい友を選ぶ指導のし方青少年が家庭外に友を求めることは、成長を意味する自然の欲求にもとづくものでありますから、まずこのことを自然の欲求にもとづくものでありますから、まずこのことを正しく理解し、むやみに家庭にきづつけしておくことは子供の正しい發育を、はばむものと考えられます。しかしそれだからといって子供を自由にふるまわせ放任していたならば単なる害業に陥りやすくて悪い友だちとの交友に發展するおそれがあります。したがって子供の欲求を満足しないような配慮をもつて友人の選択をしてやるのが最も大切なことであると思われま

す。例え不幸にして子供が悪い友だちと交っているような場合など、ただ単に叱りつけてその仲を引きさくようなことをしてはいけません。

たとえ悪い友だちと思われれるものであつても子供にとつてみれば親しい友だちであります子供の世界には大人の介入できない親しみが存在している場合がすくなくない

のであります。

―あんな悪い子とは、今後絶対に交際してはいけない……と叱るだけではかえつて反発と反抗心を起させ家庭から子供を遠ざける結果を招くおそれがあります。子供の気持も充分認めてやり納得のいくやり方で悪い交友を絶つ方法を講じなければなりません。双方の自覚によつて更生させる手段を講ずるのが最も理想的な方法であります。

家庭でなく、よい友を選ぶ指導のし方についての配慮を要することが可愛い子供を非行化させないで正しく育成する要件であります。

二、子供の所持品服装、言語、態度にあらわれる

徴候に注意を!!

某高校生の集団非行事件の発覚の端緒となつたのが「友人からの手紙」によるものがなりました。子供の外出中母親が洋服のポケットを何気なくみたところ、はがきにはいついて差出人が「ボス(親分)より」となつておりその内容も隠語まじりであつたので心配し、子供の帰宅を得つて尋ねると腕力の強い友に殴られし方なしにグループに入つて、わるいことを繰返している……と打ち明けたのでびつくりした母親はすぐ警察に相談に行きましたので大事に至らないうちにグループを解体でき真面目な学生に返ることができました。

―これと反対にある学校の乱斗事件の際にその原因となつた殴打事件の被害少年が帰宅して顔かたちが劣る位の打撲傷に包みきれず母に、いきさつを話したが、母親は「問題は大ききたくない」と、誰れにも相談せずしかも子供の友達の保護者から黙つてはいけなからすぐ警察に届出たらいかですかとすすめられ、ひどくおこしてあります。

子供を疑う気持ではなく成熟してない子供を種々の悪い環境から守るといふ保護者としての責任において子供がそのことによつて不信の念をいだき、あるいは反抗心を起すことのないよう、自然的な素直な態度で所帯品に気を付けたま言語服装態度などの変化にも、不良の気配がいかどうかを注意しそのようなことがあれば適当な指導をせしめ手に入れないようなことがあれば思いきつて児童委員の方が警察の少年係と相談されて早く悪い芽をつみとることが少年の非行防止上最も大切であります。

この場合盗みみるような気持や態度はかえつて子供の反抗心を起させる悪い結果ともなりますので常に子供に関心をもちよく観察することが必要であります。

三、一般の皆さん

少年非行の多くは一般社会の人々の目にふれ、耳にふれ

る身近な場所において行われているのが実情のようであります。そんな時、はたして幾人の大人の方が大人としての注意や指導をしておられるでしょうか。「少年の非行は警察や他の関係機関の処置するところであつて、われわれには関係がない。」

下手にさわつて警告でも蒙つたら災難だ」というような考え方から殆んどの場合黙つて見過しておられる現状ではないでしょうか。もし社会の人々がほんとうに最愛のわが子が非行化して背かれた場合の苦悩に直面したときの気持をもつて目撃した非行少年の上にも思いをよせ非行論し暑い言葉をかけてやられたならば必ずや少年の非行は半減するにちがいないと思います。たとえこのような注意指導ができないにしても、非行事案を目撃した際には必ず最寄の警察に届出ていただければ少年の非行防止上非常な効果が生れると思われまふ。

次に一般社会の大人の責任としてやめていただきたいことは、少年の前で話される「不用意な、わい談」等でありまふ。

この問題は少年の性的非行事案の動機、原因の中に非常にみられることからありますので感受性にとむ少年の前では悪い結果を招きますから、わい談やいかむしい話しは絶対にやめていただきたいと思ひます。又青少年の性犯罪につきましても子供の夜遊び女の派手な服装や夜道の一人歩き等も大きな原因となりますので保護者の方は、これらの点についても、特に御注意下さい。

テレビの貸出について

NHKでは昨年度に引続き本年度も左記の通りテレビ巡回教室を開致しますので有効に利用していただくよう希望してします。

記

- 一、貸出期間、一校または一館につき一ヶ月とする
- 二、貸出回数第一回—四月二十日より五月十九日
第二回—五月二十日より六月十九日
第三回—六月二十日より七月十九日
第四回以降は第二学期に実施する予定
- 三、貸出先
 - ①学校については果放送教育研究所あて貸出希望のあつた学校
 - ②公民館については果教育委員会社会課あてに申込みのあつた公民館

・原則的に旧市町村一ヶ所とし、管理が確実で、有効に利用し、今後購入希望のある学校および公民館とする。

四、貸出方法

①借用条件

・盗難及び破損については原則として当該校、事故発生の場合はNHK、果放送教育研究所などで話し合いを行い、責任の所在を定める。

・貸出期間中、公民館は出来得れば地域青年団、婦人会を対象とし、「青年や婦人会の集い」などを実施する。

・貸出回数一回に約十五台

五、搬入及び搬出、メーカー各社が行う。

赤ちゃんのコンクール

四名の赤ちゃんが郡大会で入賞しました。

恒例の赤ちゃんのコンクールは四月七日瀬田小学校で行われたのを皮切りに錦野、陣内、護川、平川、大津と町内各地で行い代表優良児を選び、このほど大津中央公民館で、これらの優良児の審査を行いました結果、左の十四名の赤ちゃんが入賞しました。

乳 男

- 一等 宮田三平ちゃん(中陣内)
- 二等 大村信一郎ちゃん(上、中)
- 三等 緒方憲一郎ちゃん(仲町)

乳 女

- 一等 坂本文代ちゃん(辻)
- 二等 山本真由美ちゃん(真木)
- 三等 錦野和江ちゃん(錦野)

幼 男

- 一等 上野俊六ちゃん(後追)
- 二等 上田秀穂ちゃん(片平)
- 三等 豊住保志ちゃん

幼 女

- 一等 大野由美ちゃん(本町)
- 二等 安藤菜美ちゃん(本町)
- 三等 山本由利ちゃん(水源町)
- 努力(男) 大窪茂ちゃん(桜町)
- 努力(女) 大塚博子ちゃん(本町)

更に四月二十日、これらの赤ちゃんの代表は郡大会に出場しました。菊池保健所で審査の結果
宮田三平ちゃん、大村信一郎ちゃん、坂本文代ちゃん
山本真由美ちゃんが優良児として輝く入賞に決定しました。

◇消防操法競技大会

大津町の第一回消防操法競技大会は四月十一日午前十時より大津小学校々庭で開かれ二十五ヶ分団が出場(三ヶ分団棄権) 熱戦の結果、左の通り入賞が決定し表彰式を行い、第一位には優勝旗が贈呈されました。

なお、第一、第二位はこのほど大津町で開かれた羽堀郡操法競技大会に出場しました。大津町に於ける成績は左の通り

- 第一位 第十分団(中陣吉) 得点一五七・二点
- 第二位 第二十七分団(杉水) 一五三・〇点
- 第三位 第十四分団(中島) 一四四・五点

☆公民館のニュース映画

についてお知らせ!

大津町中央公民館では、昨年からハミリ微影機と映写機を購入して町内の建設事業の記録映画を撮影して来ましたが、フィルムは量も相当多くなりました。

これらのフィルムは一般の希望によつて公民館から役員が出張して上映して観覧に供していますが、画面には自分たちが自身カメラに於て現われたり、また部落の人や知人が現われたりするので大変な人気を博しています。上映を希望されるころは区長さんを通じて申込みますと日程を組んで券送にそつようにいたし度いと思つています。

大津中学校PTA総会開催

会長に 石崎日出男氏選任

平真城中学校を合併した大津中学校では初のPTA総会を五月一日午後一時より同校講堂で開催した。

三十三年度の決算報告、三十四年度の予算の審議などを行ったのち役員改選を行い、左の通り役員を選出した。

- (敬称略)
- 会長 石崎日出男 副会長 東安雄 矢野新吾
- 常任評議員
- (大津) 大塚義雄、金田貴雄、坂本勝子、田上住人
- 東海寺
- (陣内) 樋口熊喜、吉永敏雄、原野孔人
- (平真城) 田吹到
- (鵜野) 野口敏明

第五回全国青年

問題研究集会に参加して

陣内 緒方ヒロ子

私はこのほど東京で開かれた全国青年問題研究集会に熊本県代表として参加させていただきました。第一回は正式代表百六名、オブザーバー共四百名、でしたが二年目の今回は正式代表五百五名、オブザーバー共六百余名と多くの参加でありました。この正式代表は前もつてレポートを提出し、それによつて五部門二十三の分科会にわかれ研究話し合われました。又この青年集会の話し合ひは、青年の生活と生産に根ざした団活動とはどんなものかを実際起つた問題、実際に体験し実践した事をもとにしてそれをより高めて行こうとするのです。そして悩んでいる事、困つている事または単に報告する活動も再検討する足がかりを求めようにして、どんな小さい問題にも眼をむけ、その事が青年の本当の要求から出ているかどうかを確かめ、それを基礎にして、いろいろ出された問題の中で何が重要であるをはつきりさせる。そこから生活の問題、社会の問題を一人ひとりが見る事が正しいか話し合ひ正しい事は勇氣をもつて実践できるように話し合ひが進展するものでなければならぬのです。私も多くの仲間と共にいろいろの問題と真剣にとりくんで来ました。苦しい現実での学習の中から、自分たちがこれまでは別々の問題だと思つていた事が、例えば農業経営、恋愛や結婚の事、未解放部落の事も、さらには沖縄の問題も、すべてが一つの大きな根つこに繋がつていゝ事をはつきりつかみとりました。自分達と同じ立場の仲間、同じ悩む苦しみを持つている仲間が全国に多くいる事を忘れず、苦しければ苦ししい程、身をよせ合ひ手を取りあつて行かねばならないという事を痛切に感じました。

- 部門と分科会
- 第一部門 青年の生活
 - ①長山村のくらし ②近郊農村のくらし ③都市のくらしと中小企業の問題 ④漁村のくらし ⑤二、三男と出稼
- 第二部門 生産活動
 - ①水稲作の近代化 ②畑作の改善と共同化 ③家畜飼料と飼育の問題 ④女子の生活と生産活動 ⑤兼業農家の問題
- 第三部門 学習活動
 - ①女子学習活動 ②演劇・映画・音楽・読書活動 ③生活

記録による活動④青年学級と定時制・通信教育⑤共同学習の問題

第四部門

①グループ・サークルと地域組織②情報宣伝活動③財政の問題

第五部門

①家や部落の問題②地方政治の民主化③国の政治と地域活動

以上五部門二十三の分科会でした。私は第三部門三分科会「生活記録による活動」でオブザーバー共五十名位、助言者として日本作文の会委員、来栖良夫先生、無償或恭先生、評論家の阿部静枝先生の三人でありました。

まず各自提出したレポートによって話し合いがなされたのですが、レポートも分科会に集まった人たちも、みな青年団をなんとかしなければと思う生活記録に取り組んだが思うように行かないでいろいろ疑問を持った反省している。一体なぜみんな生活記録に取り組んだか、という問題になった。

仲間づくりとして団の役員が誘ち込んで来たがしつかりと知っている人は離れないと、いうふうな自信もない。共同運動の中に入れてしまったもの。

一人ごと帳かぶりがつたもの。
・生活記録のグループやサークル的な運動となつたもの
・リレー日記、巡回ノート、落書きなどの仲間結びから発展しつたものなど、その取り組み方に機通りも類別する事が出来る。つまりみんなそれぞれ違った受けとめ方をして来ているためみんなの悩みも違つて来ているのです。そこで根本の生活記録とはどんなものだろうか、という事になった。

自分の身近な生活ありのままみつめて、それをすなはに書いていく中で生活の問題点をつかむ事経験した事(見た事・触つた事・聴いた事・おとした事・思つた事・感じた事)をそのまま具体的に書かねばならないという心がどんな文でも払われていなければならないという事です。本音の生活を正直に出し合つていろんな問題を解決する口を見出しつた事が必要という事です。

又、生活記録には二つの形があるという事、一つは、自分の日常生活の事を書く
もう一つは、記録をする為に行動する。調査記録研究目的をもつて書く、という二つの形なのです。このように確かに記録活動は必要だと思つたのですが、例へば、長野県の或る人のレポートにもありました。やはりこゝでもリレー日記をまわしてという事、それはみんなの日記を中心と据り下げ皆んなが共通する問題をつつけ、それに取り組む。

或る人が雨降りだから厭洗濯出来るが普通は野良仕事から帰つて夜やらねばならないという事から、日記を通つて女の人が洗濯でこんなに苦しんでいるんだ、という事話をしあい、労働調査をさらにして見た事、そして女性労働過重だとする事を発見出来た。そのために共同洗濯所の問題に取り組んだ。しかしこの問題は青年団だけでは解決できない、4日や嫁さんと共同で村によびかけ苦難をのりこえて設立し喜ばれているという例もあつたのです。このように小さな生活記録のグループから生活改善へと発展していった例がいくつもあつたのです。私たちはこのようにグループだけでなく外部との交流をやり地域に広めねばならないという事を強く感じたのです。

このほか、えんぴつをにぎらない人にとりして書かせるかという問題、文を書く時の注意指導者の選び方、書いた文の処置、合評会のやり方など四日間の分科会で真剣に話し合つた。

最後にいろんな話し合ひで生活から出発した実感や学問の成果によつて問題を掘り下げ実践しようとする方向、つまり、書く一語一語―実践する―書く一語一語―実践という学習と作業をしつくり進める事を通して、個人の意識を高め、さらにサークルや青年団から社会の世論を高めひろげる事になる。これこそが、青年団活動としての正しい生活記録の運動なのではないでしょうか、そのためこそ、みんなと呼びかけよう。みんなで書き合おう、そして、みんなの力を一つにしてゆこうという、仲間づくりが重要な仕事になるのだと思ひます。

源川氏を民生委員に委嘱

大津町引水、大谷熊雄氏はこのほど民生委員を退職されたので、源川政美氏が民生委員に委嘱されました。

電話番号の改番御知らせ

四月号の大津広報で御知らせいたしました大津警署の電話は東屋衣料店の協力によつて四月二十五日より「二〇番」になりましたが、東屋衣料店の電話が「五一番」となりましたが旧大津地区に配布しました大津広報紙上には「一五番」となつていましたので之の通り訂正いたします。

公衆電話 五一番 東屋衣料店

今年こそうちも隣りも 税金完納

貯める貯金帳に ためない納税書

健民運動を展開!

五月一日公民館主催事は菊池県事務所に集會、いろいろ協議した結果、本年度は左の如き健民運動を華々しく展開することを申合せました。

◇健民運動計画

趣旨 国民体育大会は國をあげての体育祭典であるがこれは単にその大会に直接参加する選手代表の競技や演技にあるものではない。国体開催を機会にスポーツ人口の増大をはかり県民の健康生活の基礎を確立してスポーツを通して明朗活潑な精神を涵養して心身共に豊かな県民の育成をはかると共に、これに参加する選手役員によりよい好感と想い出をもたらす具体的目標をかかげてその達成に努力したい。

◇運動目標

明るい美しい郷土をつくらう

一、体はつよく(健康生活)

1. 健康の日を設けよう
2. 職場や家庭でも体操をしましょう
3. つとめて野外に出かけましょう
4. 正しい食事で栄養をとりましょう
- 二、人には親切(親切運動)
1. 正しいことばをつかきましょう
2. 郷土を上手に紹介しましょう
3. 交通道徳を守りましょう
4. お客さまには真心で接しましょう

- 三、周囲はきれいに(環境美化運動)
1. 空地は花壇で、窓辺は花で埋めましょう
2. 広場や公共施設はいつもきれいにしましょう

◇展 開

- 一、国体事務局に健民部が設けられた
 - 二、中央に健民運動推進協議会を設置する(六月)
 - 三、地方十二ブロックに支部を設置し支部中心に各機関団体の協力を得て運動を展開する(公民館、青年団、婦人会、観光関係者)
 - 四、国体の周知徹底・健民運動目標の確固・実施の促進(ポスター、リフレット、種苗等配布)
- 以上の如く運動目標並に展開が指示されていますのでわが津町中央公民館でも、この線に沿って指導の徹底をはかり更に町内の協力団体と具体的な協議をすいめ目的の遂行に完遂を期することになりました。